

大重勝弘ガバナー例会公式訪問

10月12日、RI第2730地区の大重勝弘ガバナーが鹿児島市内分区古木圭介ガバナー補佐、田原迫要指宿RC会長を伴い例会公式訪問をされた。例会とクラブフォーラムで、同ガバナーは会員増強、維持の重要性とともに、業種ごとの奉仕（サービス）の事例を挙げ、職業奉仕についての考え方をわかりやすく説明された。

ガバナーアドレス(概要)

40歳で指宿RCに入会、以来36年のロータリー会員歴。現在、すべてのクラブが会員増強に頭を悩ませている。今年の年度末には75人が退会した。年度末における多数の退会は毎年のこと。ロータリーがわからなくて退会しているのであれば、ロータリーをわかりやすく教えてあげればいいが、時に会長経験者も退会することもある。会員を1人増やすよりも1人の退会を減らすことも大切ではないか。まずは現会員がロータリーに入っていることを実感すること。そのためには職業奉仕の実践に努めることだ。

ロータリーにとって「職業奉仕」は金看板。ロータリアンは何に対して奉仕するか。職業奉仕を「職業に奉仕」と「に」を入れるとどうか。職業に奉仕するとは、自分の職業を立派にする、繁栄させること（職業を通じて奉仕するのは社会奉仕にあたる）。アーサー・フレデリック・シェルドンが掲げた「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という国際ロータリーの標語もある。例会は感情的親睦の場（懇親）であり、精神的親睦の場（互いに学び高めあう）である。企業経営上の情報交換の場でもある。ロータリアンは奉仕に対して知恵を出し、切磋琢磨しよう。

[ロータリーの心]

「Service」サービスとは
思いやりの心をもって
相手の為に尽す事である

「サービス」がロータリーの根幹であり、これが解らないとロータリーは始まらないし、ロータリーの素晴らしさも解らない

[奉仕の理想]

The Ideal Of Serviceとは Serviceについての Ideal
即ち Serviceについての理念・考え・心である

[職業奉仕]とは

Serviceの理念をもって自分の仕事を行うこと。

[クラブ奉仕]・[社会奉仕]・[国際奉仕]

全て Serviceの理念をもって行う事である

如何にしてこれらの Serviceを行うかが
ロータリーにおける勉強であり、人間育成である



仕事は大切だ
家庭はもっと大切だ
家庭を含めた自分の人生が一番大切だ

自分の人生をより豊かにするためにロータリー・クラブへ入会しませんか

●ホームクラブ出席率 80%を目指しましょう！

出席報告	第2818例会	第2816回訂正
会員数	40(36)名	39(34)名
出席数	24(22)名	28(26)名
出席率	63.16%	75.68%

●今後の予定

10/26(水)	外部卓話 鹿児島市長 森博幸様
11/2(水)	卓話 米山奨学生 馬麗娜様
11/9(水)	ロータリーを語り合う例会（研修・広報部門）

市内ロータリークラブのプログラム

★印は例会場ないし例会時間変更

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	10/20(木)	クラブ協議会	サンデイズイン鹿児島	東南	10/25(火)	模擬面接の準備	サンロイヤル
北		大重ガバナー訪問	レプラント鹿児島	城西		外部卓話 NHK 局長清水様	東急REIホテル
サザン		古木ガバナー補佐訪問	東急REIホテル	西	10/26(水)	大重ガバナー訪問	山形屋
鹿児島	10/21(金)	大重ガバナー訪問	山形屋	西南		★クラブ定款休会	ゆうづき
中央	10/24(月)	★22日創立40周年式典	山形屋				